

## 県土整備部都市計画課指定管理候補者の選定結果について

### 1 申請団体名及び選定結果

(1) 徳島県日峯大神子広域公園、徳島県文化の森総合公園、徳島県新町川公園  
及び徳島県蔵本公園

申請団体名	選定結果
(公財) 徳島県建設技術センター	指定管理候補者

#### （選定理由）

候補者は、これまでの管理運営実績を活かし、各公園ごとの利用状況や現状に即した管理運営方針を有していることから、適切かつ安定した管理運営が期待できるとともに、管理運営費の節減についても努力が見られ、地域との連携や地元企業活用においても具体的な計画を持っている。

また、自主事業についても、これまでの取組に加え、新たに四季の園芸教室、夜の昆虫観察会など各公園ごとに多彩な事業を計画しており、更なる利用者サービスの向上が期待できる。

さらに、利用者の個人情報の取り扱いにあたり、個人情報保護要綱を定めているとともに、災害・緊急時における連絡体制や職員配備体制などを構築しており、安全管理上適切な対策・体制が講じられている。

以上のことから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として適格な団体であると認められる。

### (2) 徳島県鳴門ウチノ海総合公園及び徳島県鳴門総合運動公園

申請団体名	選定結果
鳴門市	指定管理候補者

#### （選定理由）

候補者は、これまでの管理運営実績を活かし、各公園ごとの利用状況や現状に即した管理運営方針を有していることから、適切かつ安定した管理運営が期待できるとともに、地域との連携や地元企業活用においても具体的な計画を持っている。

また、開園日の追加といった積極的な管理運営方針が示されるとともに、季節ごとのイベントとして定着している「ウチノ海わくわくパーク」をはじめとした各種の自主事業計画が盛り込まれており、更なる利用者サービスの向上が期待できる。

さらに、利用者の個人情報の取り扱いにあたり、個人情報保護条例を定めているとともに、災害・緊急時における連絡体制や職員配備体制などを構築しており、安全管理上適切な対策・体制が講じられている。

以上のことから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として適格な団体であると認められる。

(3) 徳島県富田浜第一駐車場、徳島県富田浜第二駐車場及び徳島県幸町駐車場

申請団体名	選定結果
(株)バル	指定管理候補者
(株)ティビィケイ	-

(選定理由)

候補者は、有料駐車場の管理運営について、県内外で豊富な実績を有しており、これまでに蓄積した情報や経験から適切な管理運営が期待できる。

また、時間帯による頭打ち料金制度の導入、自動精算機システムの追加設置による全駐車場24時間運営の実現などのこれまでの取組のほか、利用者ニーズを的確に把握・分析することにより、さらなる料金体系の変更を検討するなど、利用促進策について積極的な提案がされており、効率的な管理運営が期待できる。

さらに、設備の保守管理や駐車場の安全管理の上でも適切な対策・体制が講じられているとともに、雇用及び地元企業活用の面からの地域貢献も期待される提案となっている。

以上のことから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として他の申請団体の提案に比べて優れていると認められる。

2 県土整備部指定管理候補者選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学大学院教授	近藤 光男
徳島県経営者協会理事	前田 康人
(公社)徳島県労働者福祉協議会事務局次長	兼松 文子
税理士	久次米貞美
徳島県県土整備部次長(まちづくり担当)	松井 康治
徳島県県土整備部県土整備政策課長	戸根 秀孝
徳島県県土整備部都市計画課長	木具 恵

3 選定の経緯

平成26年 7月17日	第1回選定委員会(募集要項の承認、審査基準等の決定)
7月25日	募集開始(募集要項の公表)
8月25日	現地説明会
9月 4日	募集要項配布終了
9月11日~25日	申請書類受付
10月 7日~15日	各選定委員が申請書類を事前分析
10月16日	第2回選定委員会(書類審査、指定管理候補者の選定)

4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県日峯大神子広域公園、 徳島県文化の森総合公園、 徳島県新町川公園 及び徳島県蔵本公園	(公財) 徳島県建設技術センター	適 (総合評価)
徳島県鳴門ウチノ海総合公園 及び徳島県鳴門総合運動公園	鳴門市	適 (総合評価)
徳島県富田浜第一駐車場、 徳島県富田浜第二駐車場 及び徳島県幸町駐車場	(株) バル	77.0
	A団体	60.6

(100点満点)

## 5 指定管理候補者の主な提案内容

### (1) 徳島県日峯大神子広域公園、徳島県文化の森総合公園、徳島県新町川公園 及び徳島県蔵本公園

区分	(公財) 徳島県建設技術センターの主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「進化する公園、美観・健康・交流を目指して」を管理運営計画の指針とし、より一層の利用者満足度の向上と管理コストの削減を図る。</li> <li>② 利用者からの直接的な情報収集に加え、アンケートやインターネットによる利用者ニーズの把握に努め、収集したデータを職員全員で共有・保存し、分析・活用し、利用促進を図る。</li> <li>③ 樹木・草花の専門家の講師を招いての「公園ツアー」、写真撮影会、テニス教室の開催等の各公園に即した自主事業を行う。</li> <li>④ 「事業継続計画」及び「災害等対応マニュアル」を作成するとともに、県・警察・消防署等との緊急連絡体制網を整備し、災害・非常時の即応体制を整える。</li> <li>⑤ 個人情報保護要綱により、個人情報の適切な取扱いを確保する。</li> <li>⑥ 「公園管理運営中期計画」を策定し、業務目標達成度を把握し、業務改善に活用する。</li> </ul>								
効率的な管理運営 (経済性の追求)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 経験豊富な職員の効率的な人員配置と本部サポート体制を確立し、職員で可能な作業は職員が実施し、経費を削減する。</li> <li>② 競争入札や複数年契約による委託費の削減を行う。</li> <li>③ 指定管理料は、3年間で 537,840千円（税込み）。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H 27</th> <th>H 28</th> <th>H 29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>179,280</td> <td>179,280</td> <td>179,280</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	H 27	H 28	H 29	指定管理料	179,280	179,280	179,280
年 度	H 27	H 28	H 29						
指定管理料	179,280	179,280	179,280						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 文化の森総合公園では、平成2年以来、日峯大神子広域公園では、平成4年以来、新町川公園・蔵本公園では、平成21年度以来となる長年の公園管理運営実績を活かす。</li> <li>② 公園運営管理士等の有資格者である正規職員4名をはじめとする、9名体制で業務にあたる。</li> </ul>								
地域との連携や地域貢献度など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 周辺地域の関係者等で構成される「地域連絡協議会」との意見交換のほか、ボランティア団体等による清掃活動への協力など、関係団体と連携を図る。</li> <li>② 県内企業優先発注や県産材の優先使用を行う。</li> <li>③ シルバー人材センターの活用や社会福祉施設等との連携を図る。</li> </ul>								

(2) 徳島県鳴門ウチノ海総合公園及び徳島県鳴門総合運動公園

区分	鳴門市の主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「利用者の目線に立った取組の推進」を基本方針に、鳴門ウチノ海総合公園の開園日を追加（11月を無休に変更）するなどの利用者サービスの向上及び管理コストの削減を図る。</li> <li>② 周辺自治会や関係団体等から成る「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」の意見や利用者のアンケート調査の結果を基に、イベントなどの利用促進策を検討する。</li> <li>③ 季節ごとにファミリー層をターゲットにした「ウチノ海わくわくパーク」を継続実施するとともに、専門事業者とタイアップしたイベントを新たに企画する。</li> <li>④ 防災対策マニュアル、非常事態対応マニュアルを策定し、災害・非常時の対応にあたる。</li> <li>⑤ 個人情報については、鳴門市個人情報保護条例及び鳴門市セキュリティーポリシーにより適正に管理する。</li> <li>⑥ 利用者アンケート調査の集計・分析により、業務目標の達成度合いや課題を明らかにし、業務改善を行う。</li> </ul>								
効率的な管理運営 (経済性の追求)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 若手正規職員や再任用職員の充当等により、人件費の削減を行う。</li> <li>② 競争入札の実施により維持管理費の削減を図る。</li> <li>③ 指定管理料は、3年間で 369,360千円（税込み）。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>123,120</td> <td>123,120</td> <td>123,120</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	H27	H28	H29	指定管理料	123,120	123,120	123,120
年 度	H27	H28	H29						
指定管理料	123,120	123,120	123,120						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 鳴門ウチノ海総合公園では平成15年（開園）以来、鳴門総合運動公園では平成21年度以来となる管理運営実績を活かす。</li> <li>② 正規職員8名をはじめとする、11名で業務にあたる。</li> </ul>								
地域との連携や地域貢献度など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」をはじめとした、あらゆる関係機関・団体と協働・連携を深めながら、施設のPR、利用促進及び円滑な管理運営を推進する。</li> <li>② 公園内の維持修繕、浄化槽の点検、警備全般等については、地元企業への業務委託を実施する。</li> </ul>								

(3) 徳島県富田浜第一駐車場、徳島県富田浜第二駐車場及び徳島県幸町駐車場

区分	(株) バルの主な提案内容								
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 快適さ、安心感、利便性、親近感、安全性の提供を管理運営の基本方針とする。</li> <li>② 利用者へのアンケート調査、寄せられたクレーム等により利用者ニーズの把握・分析に努める。</li> <li>③ 自動精算機システムの導入による全駐車場 24 時間営業を引き続き実施するとともに、利用者ニーズを反映した料金体系の変更を検討することで、利用促進を図る。</li> <li>④ 自社で経営する駐車場の事故事例を参考に、場内の事故防止に努めるとともに、緊急エリアメールの受信等、災害情報の収集を行い、万が一の場合は人命救助に役立てるため職員に救命講習を受講させる。</li> <li>⑤ 施設の運営状況に関するデータ及び業務において得た情報を職員間で共有・分析することにより、業務改善策を検討・実施する。</li> </ul>								
効率的な管理運営 (経済性の追求)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全自動精算機システム導入により経費削減を行う。</li> <li>② 業務マニュアル化による効率化を図り、人件費を削減。</li> <li>③ 機器の維持管理を可能な限り職員で実施し、委託費を削減。</li> <li>④ 県への納付金の額は、3年間で 59,940千円（税込み）。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H 27</th> <th>H 28</th> <th>H 29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付金の額</td> <td>19,440</td> <td>19,980</td> <td>20,520</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	H 27	H 28	H 29	納付金の額	19,440	19,980	20,520
年 度	H 27	H 28	H 29						
納付金の額	19,440	19,980	20,520						
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 豊富な有料駐車場の管理実績を活かす。</li> <li>② 正規職員 5 名体制で、3 駐車場の管理運営にあたる。</li> </ul>								
地域との連携や地域貢献度など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 原則として地元企業への業務発注や地元雇用を行う。</li> <li>② 地元自治会が実施する清掃活動へ職員が参加する、月極利用者と事前に協議することにより地元イベント開催時に臨時の空きスペースを確保する等の地域との連携策を継続実施する。</li> </ul>								

6 県土整備部指定管理候補者選定委員会における設定結果（審査項目別得点）

施設名：徳島県富田浜第一駐車場、徳島県富田浜第二駐車場及び徳島県幸町駐車場

審査項目 申請団体名	配点	(株) バル	A
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	30	22.3	18.7
施設の管理運営方針	10	7.1	6.0
利用者ニーズの把握・分析と利用促進	10	7.7	6.0
安全管理	5	3.6	3.6
管理運営体制等	5	3.9	3.1
効率的な管理運営 (経済性の追求)	30	27.1	15.9
管理運営費の縮減	20	20.0	10.5
収支計画及び增收対策	10	7.1	5.4
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	30	20.8	19.6
適正な維持管理、協力法人等	5	3.6	3.1
職員体制	10	7.4	6.0
法人等の主要業務実績	5	4.1	3.4
一定の財政基盤 (財務状況)	10	5.7	7.1
地域との連携や地域貢献度など	10	6.7	6.3
地域との連携	5	3.6	3.3
地域への貢献	5	3.1	3.0
総合得点	100	77.0	60.6

※ 得点は各委員の採点を平均して算出しているため、項目ごとの合計と総合得点は端数が一致しない。